

# 当院において術後痛・PONVを訴えた患者さんの割合と追加鎮痛薬・制吐剤の使用状況に関する情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター麻酔科では、「当院における術後痛・PONVを訴えた患者の割合と追加鎮痛薬・制吐剤の使用状況」に関する研究を行うことになりました。PONVとは術後の嘔気・嘔吐のことです。

この研究の目的は、手術を受けられた方の術後の痛みの程度やPONVの発生率と、その際の追加鎮痛薬・制吐剤の使用状況を検討することで、手術後の医療の質の向上や患者さんの満足度をさらに高めることです。

この研究は、2025年4月1日より2026年3月31日までに当院で平日・日中に麻酔科担当による麻酔併用下で手術を受けられた方の診療録の調査を行います。調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（術後痛やPONVの有無や、その際の追加鎮痛薬・制吐剤の使用状況など）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な学会で報告させていただきます。ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2026年6月

東京医療センター 麻酔科  
研究責任者 堀 深雪  
連絡先 03-3411-0111(代)